

授業科目名	ボランティア活動		授業形態	実習	授業科目区分	キャリア形成科目 (キャリアデザイン科目)			
担当教員名	教務委員会				補助担当者名				
単位数	1 単位		履修年次	1～4年次		受け入れ人数	-		
授業の概要	<p>社会の一員であることを自覚し、社会奉仕の大切さや個人の尊厳、社会連携の理念について認識を深めるために、自発的に、かつ、報酬を得ないで、社会に貢献する活動を実際に体験する。</p> <p>活動内容は、被災者への支援活動、中・高等学校（出身校等を除く。）での指導支援活動、学外者が主催する公開講座での指導支援活動、学外者が主催する各種イベント等の支援活動、その他社会に貢献する活動とする。ただし、親族への支援活動並びに生涯スポーツ指導実習及び介護等体験における活動は含めない。</p>								
授業の到達目標 及び成績評価の 方法	授業の到達目標			成績評価の方法					
	DPで 目指す 資質・ 能力	()	授業期間				定期 試験	その他	割合 %
			授業	テスト	レポート	発表			
	認知的 領域								
	情意的 領域	人の痛みや社会奉仕の大切さを理解し、人間一人ひとりが違った能力や個性を有していること、社会の一員であることを再認識することによって、自分自身について再認識する契機となり、将来の目標設定や思いやりのある、人の痛みのわかる人間の育成に役立てる。						(計画書等)	100
技能的 領域									
成績評価の基準	ボランティア活動計画書、活動報告書、証明書及びレポートを総合的に評価し、単位の認定を行う。 成績の評語は「合格」とし、活動終了時の学年及び学期に単位の認定を行う。								
テキスト、教材 参考書									
履修条件・ 関連科目	事前に履修登録を行い、ボランティア活動計画書は、活動開始日の1週間前までに提出するものとする。 活動計画書及び報告書の作成にあたっては、クラス担当教員又は指導教員の所見及び教務委員会委員長又は副委員長の確認を要する。 活動にあたっては、事前にボランティア活動賠償責任保険（学生課の窓口で手続き）に加入すること。		備考(教員メッセージ含む)						
オフィス・アワー									
授業計画									
回	担当教員名	授業内容				授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)			
1	教務委員会	ボランティア活動計画書の作成・提出							
2	"	ボランティア活動							
3	"	活動報告書・レポートの作成、証明書の提出							